

地球と三重の未来を考える シンポジウム

地球と三重の未来を考える5つのテーマ



「国際地学オリンピックとは？」

地学オリンピック日本委員会の久田健一郎教授（筑波大学）と第8回国際地学オリンピックスペイン大会の金メダリスト3名からオリンピックの魅力についてお話しいただきます。

時間：9時20分～10時20分



「空と雲の楽しみ方ー地学現象からふくらむ科学の興味・関心ー」

毎日なげながめながら空には、美しいできごとがいっぱい！雲、虹、ハロ、流星、スプライト、オーロラ、さらには太陽系や銀河系の天体なども。肉眼でも見られるこれらの現象は、いずれも物理や化学の実験や理論と密接にむすびついています。空を観察してそこにある科学に思いをはせる体験をスタートさせてみましょう！県立桑名高等学校鶴山義晃教諭より、お話しいただきます。

時間：11時20分～12時10分



「夜空から探る三重の暗い・明るい未来」

宇宙で起こる現象は、我々の生活に直接関係ないと考えている方も多いかもしれませんが、実は切っても切れない関係があります。地球を取り巻く環境を宇宙の視点から眺め、三重の将来を考えます。三重大学の伊藤信成教授よりお話しいただきます。

時間：12時10分～13時00分



「三重県の大地の成り立ち」

MieMuの中川良平学芸員と津村善博学芸員により、博物館内の展示物を見て回りながら三重県内の地質や地形などについて説明していただきます。

時間：14時00分～14時50分



「地球からみた三重の気象」

三重大学の立花義裕教授より、地球的観点に立って「なぜ尾鷲の降水量が多いのか」など三重県の気象についてお話しいただきます。

時間：15時50分～16時40分

日時	平成27年10月25日（日） 9時20分～16時40分
場所	三重県総合博物館 MieMu 3階 レクチャールームおよび展示スペース内
主催	地学オリンピック日本委員会 三重県教育委員会
受講対象	三重県内に住む小学生、中学生、高校生および保護者、県民等。各テーマ100名を上限といたします。
申込方法	参加を希望される方は、参加申込書をご記入の上、下記メールアドレスに電子メールにて送信いただくか、郵送にてお申し込みください。 10月2日（金）締切（必着）といたします。
申込先 その他	三重県教育委員会事務局 高校教育課 担当 河合貞志 宛て 電子メールの場合：kawais03@pref.mie.jp 郵送の場合：〒514-8570 津市広明町13番地 ・テーマ別（複数選択可）で募集いたします。参加申込書に希望するテーマをご記入ください。 ・参加希望者多数の場合は、主催者にて厳正な抽選により受講者を決定します。 ・10月14日（水）までに、受講者には受講決定書を送付いたします。

<国際地学オリンピックの予選>

国際地学オリンピック日本大会の予選は、12月20日（日）三重大学にて行われます。募集期間は、9月1日（火）から11月15日（日）です。申込み等の詳細につきましては、地学オリンピック日本委員会のHP：<http://jeso.jp/jeso/pre.html> をご覧ください。

国際地学オリンピック2016三重大会プレイベント 「地球と三重の未来を考えるシンポジウム」 参加申込書

お名前			
学校名・学年または所属等 ※該当するものに○を付け、必要事項をご記入ください。		・() 小学生・中学生・高校生 学校名_____ 学年_____年 ・() 保護者 お子様の 学校名_____ 学年_____年 ・() 教職員 学校名_____年 ・() その他	
連絡先	ご住所	〒	
	電話番号 (携帯電話可)		
地学オリンピックプレイベントの参加希望テーマ ※複数回答可 ○印をご記入ください		テーマ①	9:20～10:20 「国際地学オリンピックとは？」
		テーマ②	11:20～12:10 「空と雲の楽しみ方」
		テーマ③	12:10～13:00 「夜空から探る三重の暗い・明るい未来」
		テーマ④	14:00～14:50 「三重県の大地の成り立ち」
		テーマ⑤	15:50～16:40 「地球からみた三重の異常気象とその未来予測」

三重県教育委員会事務局高校教育課 担当 河合貞志 宛
 電子メールの場合 : kawais03@pref.mie.jp
 郵送の場合 : 〒514-8570 津市広明町13番地

※「理数体験フェスタ」とあわせて参加される方は、この申込は必要ありません。